

介護離職

しない、させない！

家族の介護をしながら働く方が増加傾向にあります。

家族の介護や看護を理由とする離職者は、年間約10.6万人（R3.10～R4.9）にのぼり、その半数が50～64歳です。介護離職は身近な問題となっています。

出典：総務省の「令和4年就業構造基本調査」

大切な人材だから

仕事と介護の両立のため

『ワークサポートケアマネジャー』

を派遣します。

『ワークサポートケアマネジャー』とは	事業でできること
<p>家族等の介護を抱えている社員等が、仕事と介護を両立できる社会を目指し、社員等が介護をしながら意欲的に働けるようサポートする専門職です。</p> <p>日本介護支援専門員協会の認定資格で、現在全国で199名のワークサポートケアマネジャーが活動しています（R6.3時点）</p>	<ul style="list-style-type: none">●介護離職防止策等の企画運用、相談体制などの企業の介護離職防止に関する取組への助言●社員向けに介護離職防止に関するセミナーの実施●介護問題を抱えた社員への個別相談 など

介護と仕事の両立支援ってどんな取組をすればいい？

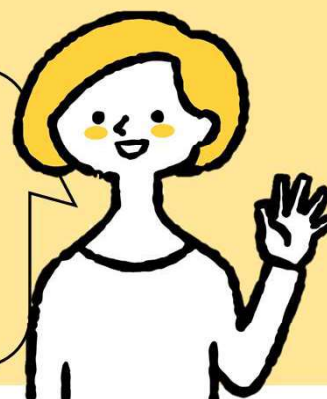
突然、仕事を辞めて介護に専念するって言われても…今、辞められると困る…



私たち、ワークサポートケアマネジャーが、

- ・介護をしながら、働き続けられる職場づくり
- ・大切な人材を失わないよう社員のサポート

を一緒に考えていきます！



お問い合わせ

●事業内容
ワークサポートケアマネジャー派遣
長崎県介護支援専門員協会
電話：095-893-6152

●左記以外の内容



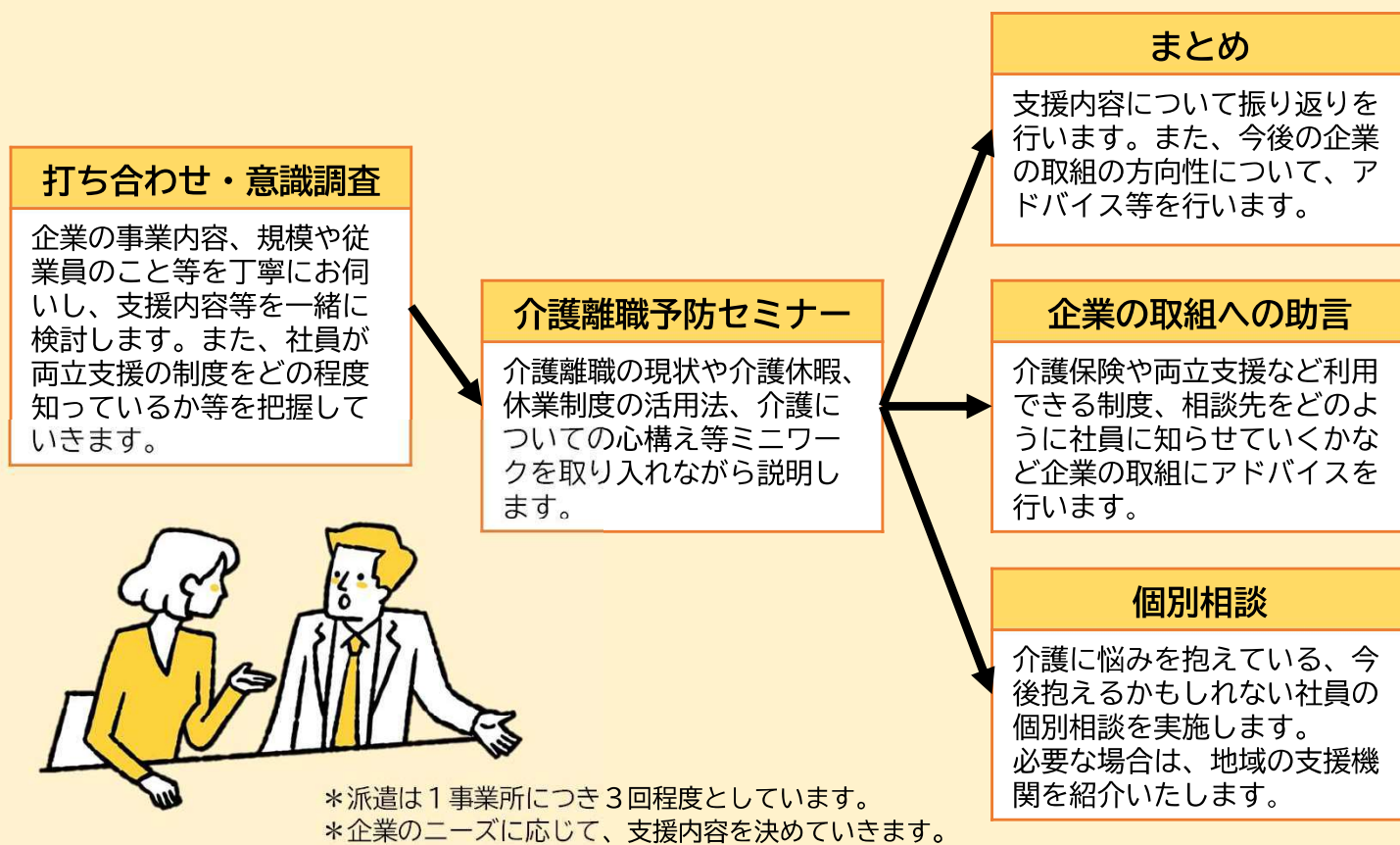
電話：095-895-2434

福祉保健部 長寿社会課
地域包括ケア推進班

■派遣事業の目的

社員が仕事と介護等のお世話を両立しながら、意欲的に働ける環境づくりに取り組む企業を支援するため、ワークサポートケアマネジャーを企業に派遣します。

■派遣事業の流れ（イメージ）



Q1 派遣事業を利用することで、どのようなメリットがありますか。

介護に悩んでいる社員が実際にどれくらいいるか、介護をしながら仕事を続けられないと思っている社員がどれくらいいるか、介護や両立支援制度などをどれくらい知っているのかなどの実態を把握し、『企業が介護に直面した社員さんをどう支えていくのか』ということを検討し、企業において介護の相談が気兼ねなくでき、働き続ける環境づくりを支援します。

また、ワークサポートケアマネジャーを利用することで、介護に悩みを抱える社員について、企業内の支援だけでなく、地域の相談先や介護保険サービスなどの公的な制度につなげる支援などをお手伝いします。

Q2 派遣事業を利用する時に費用はかかりますか。

本事業は長崎県の委託事業であるため、派遣に係る費用は無料です。

ただし、実施したセミナーの様子や感想などを紹介する事例集等の作成にご協力いただくことになります。作成した事例集は、県ホームページ等に掲載予定です。

Q3 派遣事業後もワークサポートケアマネジャーを利用したいと考えています。どこに問い合わせればよいですか。

貴社に派遣されたワークサポートケアマネジャーに、個別にご相談をお願いいたします。

